

(報道発表資料)

2 0 1 9 年 7 月 1 6 日
西日本電信電話株式会社 静岡支店
株式会社NTTフィールドテクノ 東海支店

静岡県焼津市への AI を活用した道路路面診断ソリューションの提供について
(焼津市による路面状態の路面診断実証実験の開始について)

西日本電信電話株式会社 静岡支店（支店長：片山義生、以下、NTT西日本）および株式会社NTTフィールドテクノ 東海支店（支店長：小林康雄、以下、NTTフィールドテクノ）は、焼津市（市長：中野弘道）への AI を活用した道路路面診断ソリューションを提供します。

また、本ソリューションの提供にあわせ、7月19日（金）より焼津市において道路路面状態の診断実証実験が行われます。

1. 背景

NTT西日本は、焼津市が掲げる「E-Government・YAIZU」の実現に向け、「ICTの利活用による地域活性化等に関する連携協定」を締結し、市民サービスの向上および地域産業の活性化に貢献するとともに、社会の抱える課題解決に向けたICTソリューション提案を行っています。

「E-Government・YAIZU プロジェクト」の一環である道路路面診断ソリューション^{※1}は、広範囲な道路の点検、診断にかかるコストや労力の削減、老朽化が進行する道路の適時適切な維持・修繕による予防保全型管理をめざしてNTT西日本が提案してきたソリューションです。今回、従来提供している“路面ひび割れ検知”など道路路面診断ソリューションのメニューに焼津市の要望である外側線かすれ診断を加え、NTT西日本・NTTフィールドテクノが提供いたします。

※1 参考資料 E-Government・YAIZU と道路路面診断の位置付け

2. ソリューション概要

本ソリューションは道路路面性状に関する「データ収集」「データ解析・診断」「解析・診断結果の見える化」をワンストップでの提供をめざします。

(1) 路面性状診断のコスト低減

道路点検手法を効率化・自動化し、ひび割れ率等の路面性状を示す指標値の算出および外側線のかすれ状況の調査結果^{※2}を低価格でご提供することをめざします。

(2) AI を活用した点検業務の効率化・自動化

点検員が実施する目視や手作業による路面点検時の課題である、点検員毎の判断のばらつきや業務稼働の低減をめざします。

(3) 地図表示を活用した直感的な損傷状況・箇所の把握

道路路面性状の解析・診断結果をクラウド地図上に可視化して提供します。これにより損傷状況や異常箇所の確認を容易にすることをめざします。

※2 焼津市様の独自要望で外側線のかすれ状況の調査収集結果

3. 各社の役割

- ・NTT西日本・・・ICTやAIにかかわる先進技術・ノウハウの提供による本ソリューションの企画、提案
- ・NTTフィールドテクノ・・・「道路路面診断ソリューション」の提供

4. 実証実験開始日

2019年7月19日※3

※3 2019年7月19日14時～ 焼津市役所本館西駐車場（焼津市本町 2-16-32）にて
出発式が執り行われます。

ニュースリリースに掲載されている内容は、報道発表時のものです。
最新の情報と内容が異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

審査 W19-656-1